

行きます。聞きます。提案します。

～商工会の支援事例～ 19
宝達志水町商工会

事業の拡大と承継をサポート

支援先：有限会社 大窪鉄工

きつかけは 青年部事業の相談から

商工会の青年部事業を担当している私が相談のため大窪昌次社長（当時は専務）を訪ねた際、「機械加工と塗装工程を新たに加える事業の拡大、代表者の交代を数年内に行うことを検討している」というお話を

伺いました。

その中で、「事業拡大に必要なとなる設備投資に活用できる国庫の施策はあるか」との質問が、課題解決のお手伝いをするきつかけとなりました。



新工場の内観

最優先課題は 三者の知恵で解決

いろいろとお話をお伺いしたところ、大窪社長の最優先課題は設備投資の資金を低金利で確保することでした。

そこで、県の企業ドック

制度による専門家と県連合会の専門経営指導員及び私の三者が協力して経営革新計画を作成し、最優先課題である低金利での借入実現を目指しました。

その後、経営革新計画と経営力向上計画が策定でき、北國銀行と日本政策金融公庫の協調融資を引き出すことができました。

これら融資により、待望の新工場の建設、機械装置や塗装装置の新規導入が実現でき、板金、溶接、塗装までの一貫生産体制が整いました。

減税と生産性が向上

策定した先端設備等導入計画や地域経済牽引事業計画により、新設備に対する法人税、固定資産税の減税にもつながり大窪社長も大変満足されました。更に、生産の一貫体制が整ったことから、工場間の

輸送時間短縮や製造の内製化による梱包、発送等の間接作業が省略化され、製造作業に従事できる時間が増加するなど、生産性向上に大きくつながりました。



新たに導入したマシニングセンタ

事業承継は あせらずじっくりと

もう一つの課題である事業承継については、ミラサポと消費税軽減税率対策専門家派遣制度を活用して専門家に入っていたいただき、会長（当時社長）、会長の奥様、大窪社長の三者が計五回にわたりじっくりと話し合いを行いました。

創業者である会長と、後

継者である社長の思いや考えを時間をかけて聞き取り、事業承継後の会社経営がスムーズに行く方法と着地点を専門家から提案いただきました。

提案に基づき、事業承継を着実に進めたことで、少しは被承継者と承継者が共に満足できるお手伝いができたと思っています。

担当経営指導員から一言

- 専門家派遣を活用して事業者さんが抱える課題解決の支援ができました。今後も事業者さんに寄り添った支援を続けていきます。
- 宝達志水町商工会 経営指導員 合田 昇平

有限会社 大窪鉄工

〒九二九-1-30 四
羽咋郡宝達志水町南吉田
ち十三-1

TEL 〇七六七-二八八二〇〇

合田指導員の行った「有限会社大窪鉄工」様への支援は、令和元年度石川県商工会優秀支援事例の優秀賞を受賞しました。